

企業競争力強化支援事業

第三回研修レポート 2012年10月22日

事務局 マーケティング本部 石田 恵



第三回の研修は2012年10月2日(火)に実施しました。午前中の講義では、冒頭、前回の「技術者のためマーケティング」について振り返りを行いました。特に事業開発を進めていく上で技術者は価値創造機能を担うことが求められており、そのためには以下の5つの視点が重要であることの説明がありました。

- ① 事業の目的と基本機能
- ② 技術者の役割期待の変化
- ③ 市場セグメントの重要性
- ④ 潜在ニーズの仮説構築
- ⑤ 魅力的な商品コンセプト



日本能率協会コンサルティング
チーフ・コンサルタント 山中 淳一

本講義では「技術者のための未来構想／基盤強化と技術戦略」をテーマに説明がありました。顧客・競合他社が常に進化する中、技術者は先行した提案、市場の開発を意識する必要があり、自社のみならずアライアンスも含めた「戦略的技術開発＝マスタープラン型技術開発」が求められていることを事例紹介とともに触れました。

http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/master_plan.pdf

また、技術開発を進めていく上での基礎知識となるイノベーションの基礎理解と、未来構想法に関しても説明がありました。

http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/innovation.pdf

現在の延長線ではない技術、製品を考えるうえで「イノベーションに対する初期の拒否反応」に触れ、未来像をイメージすることの大切さと、4つのストレッチした思考方法をご紹介しました。より具体的な発想方法や、技術戦略の方法と重要性を学び、今までにない視点で参考になったという声もありました。

http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/future_design.pdf



午後の検討会の様子

午後は、各社ごとの個別検討を行い、前回同様、山中、池田、小田原の各コンサルタントが各社と検討を行い仮想カタログ完成にむけたさらなる議論を繰り返しました。

11月に開催するHOSPEX Japan 2012の出展準備などについて、多数のご質問もいただき、また会社によってはメンバーを増やし議論が促進できるよう体制で臨んでいるなど各社の本気度が見受けられました。

次回、第四回研修会は11月1日(木)に実施します。

■研修の参加企業の声を随時紹介しております。こちらをご覧ください

>> http://www.jmac.co.jp/special/health_care/interview.html

■仮想カタログの詳細はこちらから

>> <http://www.jmac.co.jp/service/consulting/detail.php?dt=156&n=5&b=9>

■本事業に関するご紹介はこちらから

>> http://www.jmac.co.jp/special/health_care/

JMAC
JMA Consultants Inc.

【お問合せ】株式会社日本能率協会コンサルティング
TEL.03-3434-0982 mail :healthcare_jmac@jmac.co.jp

URL:<http://www.jmac.co.jp>